令和8年度全国学力・学習状況調査　美深町内の状況及び今後の改善方策

小学校数:2校、児童数:11人　中学校数:2校、生徒数:21人

○ 教科に関する調査の状況

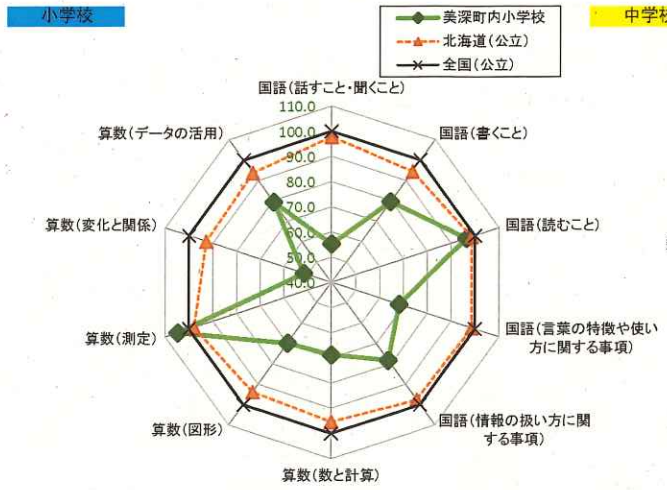
【平均IRTスコア】　※中学校英語は平均IRTスコア

	中学校 英語
美深町	475
北海道（公立）	489
全国（公立）	499

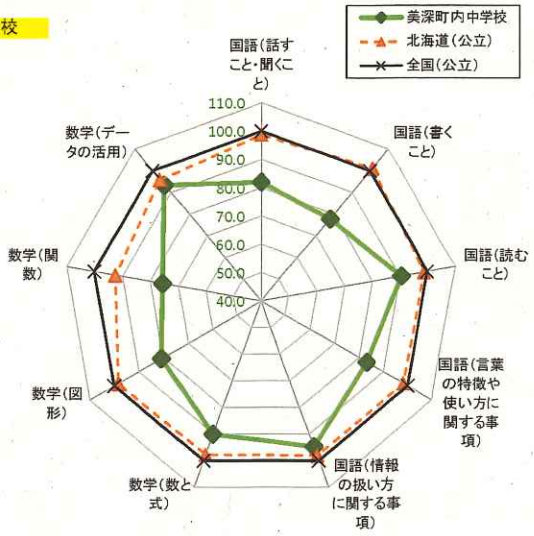
※IRTスコアとは難易度の違いを考慮して受験者の能力をより正確に評価する集計値

【レーダーチャート】
・教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
（市町村の平均正答率÷全国（公立）の平均正答率×100で算出）
・中学校英語の結果は、IRTスコアで表されるため、レーダーチャートに表示していません

小学校



中学校



○ 質問調査の状況

小学校
＜学校質問＞
総合的な学習の時間において、児童一人一人がICT機器を活用することにより、探求の過程の質が向上することを意識した指導をしていますか



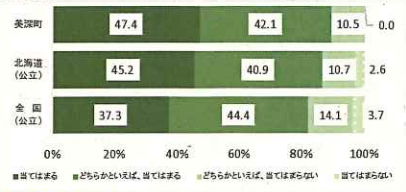
中学校
＜学校質問＞
総合的な学習の時間において、児童一人一人がICT機器を活用することにより、探求の過程の質が向上することを意識した指導をしていますか



小学校
＜児童質問＞
総合的な学習の時間では、PC・タブレットなどのICT機器を使って、うまく情報を集めたり、整理したり、発表したりできていますか



中学校
＜生徒質問＞
総合的な学習の時間では、PC・タブレットなどのICT機器を使って、うまく情報を集めたり、整理したり、発表したりできていますか



小学校
＜児童質問＞
算数の勉強は得意ですか



中学校
＜生徒質問＞
数学の勉強は得意ですか



○ 調査結果の分析

・小・中学校において、児童生徒一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器を活用する指導をした結果、ICT機器を使用しての情報収集能力や、調べたことを発表するなどをできると回答した割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

・小・中学校の算数・数学の平均正答率は全国及び全道を下回っており、算数・数学の勉強は得意ですかの問いに対し得意ではないの割合が全国及び全道を上回っていることが、要因の一つとして考えられる。

○ 今後の改善方策

・個に応じた指導の充実や漢字検定、英語検定を活用した、児童生徒一人一人の資質・能力を確実に育成する取組の推進

・1人1台端末を効果的に活用した学習の推進

・学校運営協議会や保護者と課題を共有した教育活動の推進